

キャラクター名
エイル・ゲイラヴォル

プレイヤー名

種族	ヴァルキリー	種族特徴	戦乙女の光羽、戦乙女の祝福		
生まれ	乗り手	性別	男→女	年齢	16
冒険者Lv	9	経歴	自分のモノでない記憶がある		
経験点	2100		奇妙な予言をされたことがある 性別を間違われている時期があった		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	12	1		22 + 2	4
敏捷度	4			13	2
筋力	9	7		24 + 2	4
生命力	9	1		18	3
知力	6	1		16	2
精神力	7	2		18	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	7		
レンジャー	3		
セージ	1		
エンハンサー	5		
ライダー	9		

戦闘特技		タフネス	2122 p	全力攻撃	225 p	武器習熟/スピア	221 p	防具習熟/金属鎧	222 p	防具習熟II/金属鎧	222 p	武器習熟III/スピア	221 p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	八面六臂
キャッツアイ	縦横無尽
マッスルバアー	特殊能力完全開放
メディテーション	魔法指示
リカバリィ	極高所攻撃
高所攻撃	トランプル
騎獣の献身	潜在覚醒
チャージ	超越騎獣
HP強化	
特殊能力開放	
MP譲渡	
獅子奮迅	
HP超強化	
超高所攻撃	

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	7	11	9	11
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ミスリルプレート		24	-2	11
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	ファイター	合計値	7	15	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ヘビーランス	1H	25	-1	2d+ 10	10	21	40										
ヘビーランス	1H	25	-1	2d+ 10	10	14	40										

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	13 m	39 m

回避	防護点
2d+ 7	15

HP
62

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 11/3	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 13

MP
18

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首 ポーションインジェクター	セット済:トリートポーション
背中 野伏の英雄のマント	プレス攻撃ダメ-2
右手 怪力の腕輪	
腰 ブラックベルト	
足 黄金の拍車	騎獣(動物,幻獣)の移動力+5
その他 信念のリング	

装備品	説明
左手 宗匠の腕輪	
聖印(リルス様の特別性)	永続の性別変更

その他メモ	自動失敗チェック
昔から竜に乗って戦う記憶がありライダーに憧れながら育った。 幼いころからよく女の子と間違われることが多くそれを嫌って髪を短くしたがそれでも知らない人から時々間違われた。 ある日道端に倒れていたPCキャラのシュバルツ・カッツを保護、ナイトメアに関してもリルス様の教えの元特に偏見なく接した。 (なおシュバルツはエイルの事を女だと思っている説) 10歳のある日、胡散臭い古い師に15の成人の儀にて美しく可憐になると言われたが特に気にせず成人を迎えた。 そしてフェンデル王国のリルス教会での成人の儀の最中にリルス様が突如として顕現したのである。 リルス様が「とある神が魂と性別を間違えてしまったので直しにきました」と言うと同時にエイルに聖印を授けられた。(聖印はおへその下に直接刻まれた) その瞬間謎の光に包まれエイル(男)は美少女エイルちゃんになってしまったのである！ 唯然としているうちにリルス様は「あなたは本来ヴァルキリーでしたので今後の活躍に期待しています」ね」と微笑んだ後消えてしまった。 その言葉に周りの神官は大慌てでエイルを保護しようとするがこれをエイル自身が拒否して逃げ出した	□□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑱ □□□□㉔ □□□□㉘ □□□□㉚ □□□□㉜

